

船小ハイブリッドパワー

— 学校と家庭を結び —

校長室だより No.13

“やさしく かしく たくましく”
～ 本気と礼節の教育 ～

令和3年11月2日 文責:安生昌弘

◆ 学校運営協議会(コミュニティ・スクール)の報告をします

☆ 運動会が良かったですね

感染症に係る「県まん延防止等重点措置」により延期されていた第2回船引小学校運営協議会を先週の10月29日(金)に開催することができました。学校運営協議会とは、校長室だよりNo.7でお伝えした通り、校長とともに船引小の教育活動をより良くしていくための集まりです。

今回は、6月の第1回協議会以降の教育活動について振り返りましたが、主に運動会について話し合いました。委員の中には3名の現保護者さんも居られるので活発な意見交換となりました。

「子ども達の楽しそうな様子を保護者が見やすい運動会だった。」

「場所取りや駐車場の問題が起きなくて良かった。」

「子ども達が教室でライブ中継係(6年生)の複数の映像を見て応援していたと聞いて、良いアイデアだと思った。」

「競技待ちの時間は学習していたというのが、さらに良かった。」

「感染症が終息しても今回の形で運動会を行うのが望ましい。」等々でした。校長室だよりNo.12でお伝えしたように“子ども達のための運動会”として相応しいものにできるよう、さらに工夫していきたいと思えます。

☆ 通学路の安全確保をしましょう

今年6月に千葉県八街市で発生した児童の列にトラックが突っ込むという死傷事故を契機とした通学路安全点検と対策会議が、先月までに終了しました。本校の通学路にも危険が潜んでいる場所が多くあり、それらを警察、市建設課(道路管理者)、市教育委員会、船引小PTA、船引地区区長会が合同で点検いただきました。危険な場所の安全対策を関係機関には、お願いしたところでしたが、最も懸念しているわかくさ学童保育への下校について協議会で話し合いました。



わかくさ学童保育へは保育希望者の1～3年生、約120名が下校しています。1～3年生の下校時刻は少しずつ違うのですが、時々一緒になることがあり、こども園わかくさ前の狭い旭通りは、乗用車がすれ違えない状況になります。朝7:00～8:00の登校時は歩行者用道路となっており、通行許可証を持っている方のみ通行しているのですが、下校時は特に規制がありません。旭通り以外の通行路も実地調査したのですが、相応しい道路はありませんでした。

協議会で検討の結果、以下のような要請を警察に行ってはどうかという結論に至りました。今後、関係機関と相談の上、要請活動をしたいと思えます。

旭通り(市役所もしくはよしみ理容店～イエステーション田村店)は
7:00～8:00 及び 14:30～15:30の「一方通行規制」が望ましい。

学校と家庭がタッグを組み、一つ(ハイブリッド)になって2倍以上の力(パワー)で効果的に子どもたちを育てたいと願い、校長室だよりを『船小ハイブリッドパワー』と名付けました。

